

いちほし堂

by (有)キタガワビジネスサービス



FUKU
KATSU

複業活動

働き方に彩りを。



屋上：テラス

3F：レジデンス

2F：コワーキングスペース

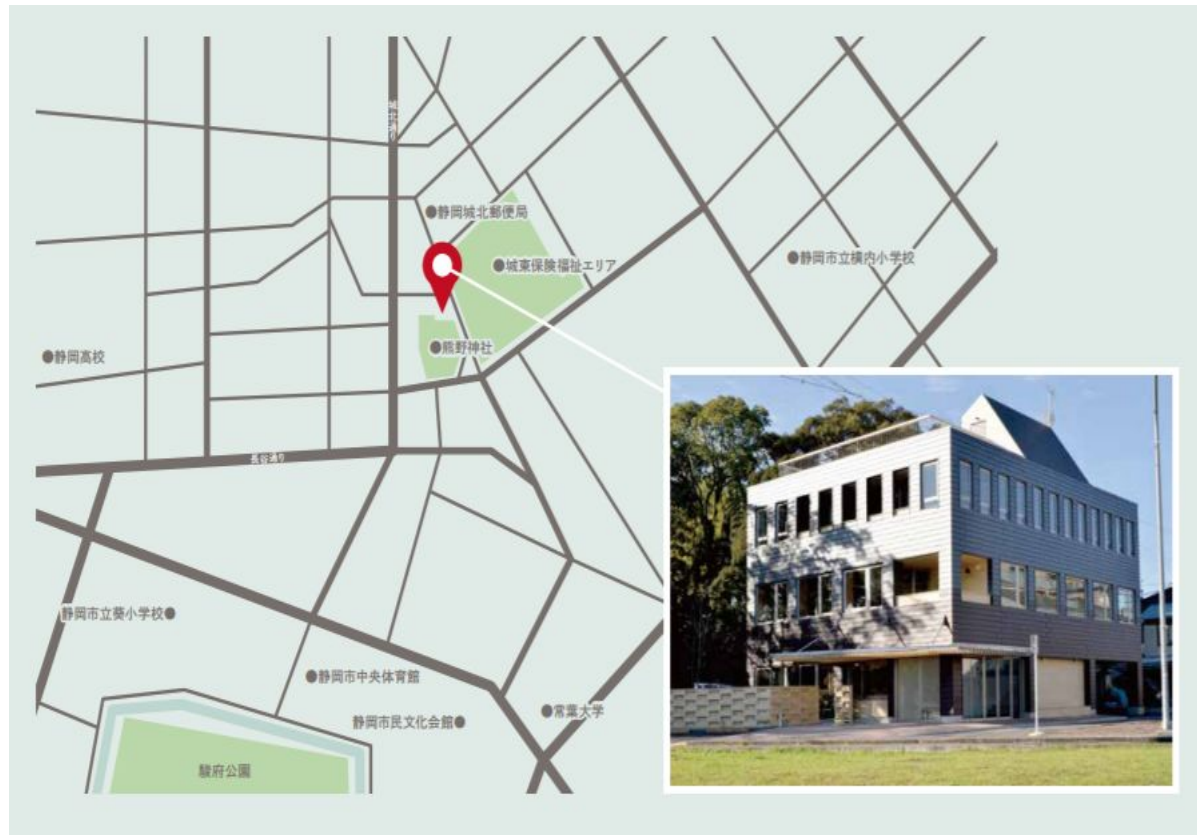
1F：保育園



「職・育・住」
一体型施設

いちぼし堂があるところ

閑静な住宅街（静岡市葵区安東）

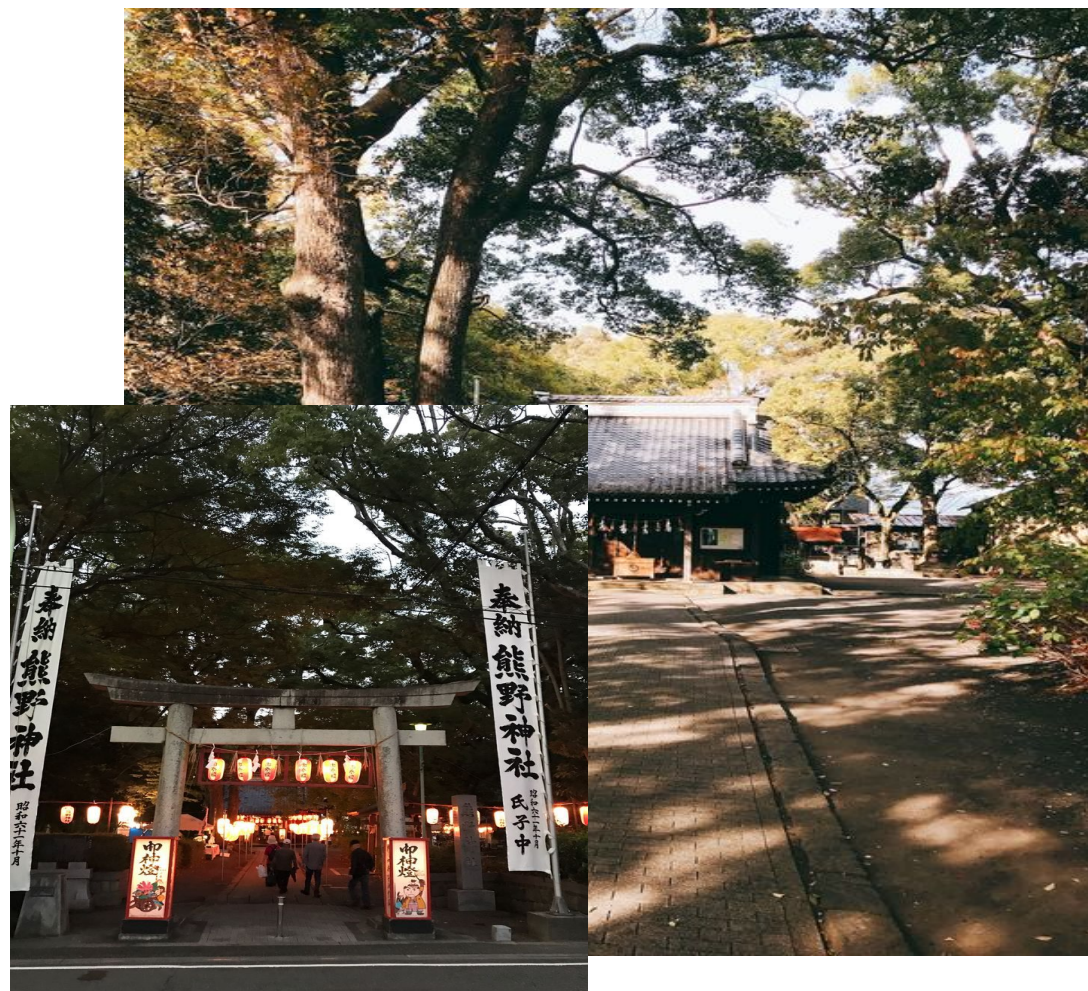


いちぼし堂の立地と空間

- 木々に囲まれ、肌に気持ちいい風が通る場所
- 隣は1000年以上続く神社
- 道向かいの広場では、子どもと親が遊ぶ姿が見える
- 子育て支援センターが近く、子連れ世代が多い
- 文教地区であり、みんなで育てる雰囲気
- 街中から近すぎず遠すぎず、静岡駅から車で5分
- 高い建物がなく、天気がいい日は富士山を眺めてお仕事

恵まれた周囲の環境

熊野神社（木々と配色）



静岡市城東保健センターの広場



施設紹介

「生きる」と「働く」が混在する場所



【1Fいちぼし保育園】

0歳から2歳までの子どもを預けられる保育園です。

保育理念は「しなやかな心と体と技のねっこ育て」。

子育てと仕事探しを同時に求める方にもご利用いただいています。



【2Fコワーキングスペース】

「いちぼしHR STUDIO」。会員企業の従業員様やフリーランスの方のお仕事の場。HR（働き方のレシピ）をともに開発するスペースです。

BPO、アシスタント、派遣・紹介といった組織のお困りごとを解決するサービスもご提供しています。



【3Fレジデンス】

県内外の企業が、保養目的やテレワーク拠点として活用するレジデンス。複業人材の活躍拠点にもなっています。

富士山が見える3Fに暮らしながら、2Fコワーキングスペースで働くことが可能です。



【屋上テラス】

だっ広いのに目線に木々があるため、樹上の秘密基地にいるような感覚になります。

風が気持ちよく富士山が見える場所で、何ができるでしょう。

事業を初めたきっかけ

居場所を作りたい！

運営母体：北川グループ

創業： 1930年11月

本社： 静岡市清水区東大曲町9番10

静岡事務所： 静岡市葵区安東1丁目6-29

北川木材工業(株)

事業内容： 住宅資材総合卸売業、不動産

(有)キタガワビジネスサービス

事業内容： 総合人材サービス業



取締役 北川信央

一 堂

ICHIBOSHI-DO

工場でのシニア人材活用により
居場所ができた！

子育て中の方も県外の方にも、
たくさんの人に居場所を創りたい！



残業多

汚い工場

離職率高

カイゼン

残業ほぼゼロ
きれいな工場

シニア比率
8%→60%

若手女性
リーダー誕生

事業を通して実現したいこと

多様な居場所をともに育む



「多様な居場所」を創ることで、
埋もれている人材にも活躍の場ができる。
組織や地域がすでに持っている資産を
活かしたい。

事業を通して実現したいこと

どうせなら楽しく



ビジネスという手段を使って、
「関係する人が一人でも多く幸せになる」
「地域がより良くなる」ことを実現する道を模索
中。

今やっていること

大きなビジョンを実現したい。

そのためには仲間が必要。

仲間を集めて養うにはお金も必要。

まずは事業を確立しよう。

当たり前前のことをコツコツと。

オンラインアシスタント, BPOを軸に “組織のお困りごと” に対して オーダーメイドのソリューションを提供

人材サービス

- ・オンラインアシスタント
- ・BPO (Business Process Outsourcing)
- ・人材採用支援
- ・プロ人材の紹介

その他ソリューション

- ・WEB制作, WEBマーケティング
- ・テストマーケティング/商品開発支援
- ・テレワーク導入支援
- ・ワーケーション拠点
- ・保育園との提携

働き方相談
スキルアップ支援

人材課題の解消
働き方改革の支援



ヒト



ICHIBOSHI-DO



会社

助けてほしいこと

- 新規案件を通常オペレーションへ軟着陸させる
- コミュニティを設計してPDCAを回す
- 自身のスキルを元にサービス開発して、
スタッフに伝授する

一緒に働きたい人

ともに事業を育むパートナー

- ・カオスな状況を把握した上で楽しむ
- ・根拠のない自信があるけど**謙虚**
- ・ビジネスを通じて社会をよくしたい
- ・泥臭いことをやってきた経験と自負がある
- ・マウンティングしない

A photograph of a gorilla in a lush, green forest. The gorilla is in the center, walking on the ground. The forest is dense with trees and foliage. The image is framed by a colorful border with orange, red, green, and blue sections.

目指す姿 = 寛容な社会

階層を作らない
分かち合う
弱い相手に合わせる

参考：過去のイベント



ワークショップ

親子ピラティス



エンジニア
イベント



マルシェ



国際交流

参考：メディアへの掲載

2020/1/10 働きやすさの旗手、職育一体の居場所づくり

日本経済新聞

働きやすさの旗手、職育一体の居場所づくり
地方で探す働き方 (4)

仕事を人に合わせるべき

静岡市清水区はサッカーのほか、漫画・アニメ「ちびまる子ちゃん」の舞台として知られる。清水港は木材の輸入で栄え、その加工業も古くから盛んだ。北川木材工業は窓枠やドアなど住宅建材のOEM（相手先ブランドによる生産）を主力とする。曽祖父が創業者である取締役の北川信央は33歳の若さで生産現場を切り盛りする。

北川はいま、静岡市内で働き方改革の旗手として注目を浴びつつある。4月に市内の中心部で、社外の働き手も利用できる、託児所を併設した多機能拠点「いちぼし堂」を開いたためだ。ここにたどり着くまでの人生は波乱続きだった。

いちぼし堂のコワーキングスペースは外部の契約者も使える

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ053074360W9A201C110000/>

21 (静 静) 12版 令和2年(2020年) 8月19日 水曜日

柔軟な働き方実践 テレワーク支援

いちぼし堂 北川信央代表

働きやすさの旗手として注目を浴びつつある。4月に市内の中心部で、社外の働き手も利用できる、託児所を併設した多機能拠点「いちぼし堂」を開いたためだ。ここにたどり着くまでの人生は波乱続きだった。

静岡 活躍企業

<https://www.sankei.com/economy/news/2008/18/ecn2008180016-n1.html>

東海財務局

東海財務局ホーム > 静岡財務事務所 > 静岡財務事務所からのお知らせ > いちぼし堂への訪問 (令和元年9月10日)

いちぼし堂への訪問 (令和元年9月10日)

女性活躍と静岡の街の魅力向上を推進し、地域活性化を目的にコワーキングスペースと働く女性のための保育園及び住居スペースが一体となった複合施設「いちぼし堂」(静岡市葵区) 運営者の北川信央様を訪問しました。

同施設は、1階に「いちぼし保育園」、2階に「コワーキングスペース」、3階に「住居」があり、働く女性など地域で活動する人や企業向けの空間を兼ね備えていらっしゃいます。

当日は、北川様自ら施設内を案内していただき、「いちぼし堂」に込めた働き方のコンセプトについて丁寧に説明していただきました。

<http://tokai.mof.go.jp/sizuoka/pagetokaih0360000272.html>

静岡移住計画 SHIZUOKA MIGRATION PROJECT

静岡移住計画について

暮らし 移住者紹介 【移住者インタビュー】公認会計士を辞めた静岡移住。目指すは多様な居場所づくり。

暮らし 2019.12.17 | 移住者紹介

【移住者インタビュー】公認会計士を辞めた静岡移住。目指すは多様な居場所づくり。

2019年4月、静岡市葵区安東に誕生した「いちぼし堂」。保育園・コワーキングスペース・レジデンスという「職・育・住」一体型の施設として、新しいチャレンジを始めたばかりです。責任者の北川信央さんは輝かしい経歴を持ちながら、20代後半に地元静岡へUターン。家業の工場改善から見えてきたこと、そして「いちぼし堂」で実現したい未来とは一。

潜在資産を顕在資産に

<https://shizuoka-iju.jp/iju2/>

2019年7月25日(木) 朝刊

柔軟な働き方 現場は

市長、民間施設を訪問

静岡市の田沼市長が、駿河、清水の各所で、地域の民間や個人経営をめぐり「いちぼし堂」の運営や活用について、自治体職員と意見交換や新施設、民間活用に向けた視察を通じて、民間の協力を呼び掛けた。

田沼市長は、4月に開業した「いちぼし堂」の複合施設「いちぼし堂」に、共有オフィス・保育園、企業向け住居が一体となった施設、住生活者を呼び込めるような施設を、静岡市川崎川(静岡市清水区)の北川信央氏(33歳)が新規事業として開設した。市内役所をめぐり、先住の長官と取組む。1階の保育園の共用オフィスと、2階のコワーキングスペースをめぐり、働く女性の方々が活用されている様子を見学し、「いちぼし堂」の運営や活用について、田沼市長と意見交換。田沼市長は「民間の協力を呼び掛けて、新しいパートナーが安心して働き、生活できるような環境を、いちぼし堂に実現したい」と話した。

<https://www.shizuoka-nippo.co.jp/news/20190725/00117>

保育所併設、女性の能力引き出す

共用オフィスから多様な働き方提案

静岡、毎月オープン

共働き家庭の増加や、女性の活躍促進を目的に、保育所併設の複合施設「いちぼし堂」が、静岡市葵区安東に誕生した。同施設は、1階に「いちぼし保育園」、2階に「コワーキングスペース」、3階に「住居」があり、働く女性など地域で活動する人や企業向けの空間を兼ね備えていらっしゃる。当日は、北川様自ら施設内を案内していただき、「いちぼし堂」に込めた働き方のコンセプトについて丁寧に説明していただきました。

PROJECTS

あたらしい生き方をつくる。静岡・老舗材木屋の挑戦。



少しでも共感いただけた方、
個別グループで
お待ちしております！